

令和4年の市事業を振り返り、特に印象に残るものを市長が選びました。

■10大ニュース

【子育て・教育に手厚いまちづくり関連施策】

「人づくり No1 をめざすまちプロジェクト」を進めるため、所得制限のない第2子の保育料無償化及び副食費助成や、県内で初めてとなる公立保育所等でのおむつのサブスクの受け入れを開始しました。また、子育て世帯を支援するため、国や県の支給対象から外れた世帯に対し、臨時特別給付金を支給したほか、物価高騰対策として10月から令和5年3月までの期間限定で給食費を無料としました。



●国・県の子育て世帯への臨時特別給付金が支給対象外となった世帯への支援

- ・市独自に1人あたり10万円の給付金を支給（1月）
- ・市独自に1人あたり1万円の給付金を支給（12月）

●保育所等で第2子の副食費を助成（4月）

●保育所等で第2子の保育料を無償化（9月）

●公立保育所等で「おむつのサブスク」を試行（9月）、導入（11月）

●小中学校等の給食費を期間限定で無料に（10月）

【吉田城址が豊橋市指定史跡に】

吉田城址は、市街地にありながら、安土桃山時代以来の石垣や堀などが数多く残されています。残存する遺構を活かし、後世に守り伝えていくため、3月30日に吉田城址を市指定史跡としました。



【株式会社よしもとエリアアクションと包括連携協定を締結】

吉本興業グループの株式会社よしもとエリアアクションと連携し、環境や移住・定住などに関する取り組みや情報発信を行っていくため、包括連携協定を締結しました。

- ・締結日 4月15日（金）



【広域連携の取組み】

●湖西市との連携

4月から、静岡県湖西市と水道料金収納業務等の共同化を開始しました。県境をまたぐ水道料金収納業務等の共同化は全国で初めてです。また、8月から企業の送迎バスに市民が相乗りできる新しい移動手段「企業シャトル BaaS」の社会実験を始めました。



●田原市との連携

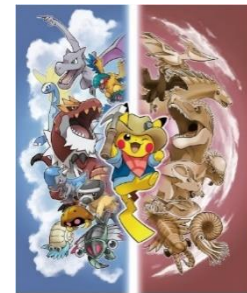
豊橋市、田原市のごみの広域処理の実現に向けて、新たなごみ処理施設の整備を進めています。6月には「豊橋田原ごみ処理施設整備・運営事業」を行う事業者を決定し、9月30日（金）に契約を締結しました。



【「ポケモン化石博物館」を開催】

7月16日（土）から11月6日（日）に自然史博物館で特別企画展「ポケモン化石博物館」を開催しました。99日間で138,955人（速報値）の方に来館いただき、自然史博物館が主催する特別企画展では過去最多の観覧者数となりました。

また、のんほいパークは令和3年度の年間来園者数が960,167人となり、開園以来3番目に多い来園者数となりました。



© 2022 Pokémon. © 1996 2022 Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK inc.
ポケットモンスター・ポケモン・Pokémon は任天堂・クリエーターズ・ゲームフリークの登録商標です。

【とよはし公共建築学生チャレンジコンペティションを実施】

市が新たに整備する保育園を題材としたコンペティションを8月に開催し、学生が自らのアイデアを実現する公共建築の企画・設計段階のプロセスに参加する機会を設けました。全国から応募のあった114組の中から、手塚貴晴氏・手塚由比氏のアドバイスのもと、実際の施設づくりに活用する最も効果的な1案を選定しました。

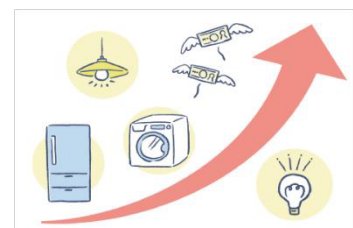


【原油価格高騰対策・コロナ対策を実施】

●中小企業者向けの「信用保証料補助金」と「特別対策補助金」の補助対象期間を令和5年3月31日まで延長しました。

●畜産農家に対し、配合飼料価格安定制度の積立金の一部と粗飼料の購入費用の一部を助成しました。

●化学肥料低減に向け取り組む農業者に対し、肥料費の上



昇分の一部を助成しました。

- 公共交通事業者の事業継続を支援するため、鉄軌道事業者や路線バス事業者、タクシー事業者へ助成しました。
- プレミアム付電子商品券 2022TOYOPay を総額5億円発行しました。



【2学期から のびるん de スクールを全小学校でスタート】

令和2年度に牛川・汐田小学校ではじめた全国的にも注目される放課後の新たな学びの場「のびるん de スクール」を今年度2学期より全小学校（52校）でスタートしました。



【ええじゃないか豊橋まつりを3年ぶりに開催】

10月15日（土）16日（日）にええじゃないか豊橋まつりを3年ぶりに開催し、約600,000人の人出で大いに賑わいました。ドラマ「エール」をきっかけとしてご縁のできた福島市からは、市長と議長が「福島わらじまつり」の大きなわらじと共に駆けつけてくれました。



【市民病院感染症病棟を整備します】

11月24日（木）、令和5年1月の着工を前に市民病院の感染症病棟整備工事の安全祈願祭を行いました。新型コロナウイルス感染症をはじめとした新たな感染症の発生に備え、10床を備える感染症病棟の整備工事を令和6年春の稼働に向けて進めます。



問合せ 企画部広報広聴課 課長補佐 酒井（電話 51-2167）